

学びのステップ

1年生

学びを知る

1年生時からはじまる少人数クラスのゼミ(基礎演習)で、大学での学び方を学びます。経営学の基礎的な科目を履修し、基本的な知識や考え方を身につけます。

2年生

学びを広げる

各学科・コースの専門科目を中心に履修。インテンシブプログラムや留学プログラムなども履修可能です。各自の興味・関心にもとづき多様な学びに挑戦します。

3年生

学びを深める

各学科・コースの発展的な専門科目の履修がスタート。各自の興味・関心のあるテーマをゼミナールで追究し、学びを理論と実践の両面からより深めていきます。

4年生

学びをまとめる

各自の興味・関心に沿ってさらなる専門性を身につけます。また、ゼミナールでの学びのテーマを絞り、4年間の学びの集大成として「卒業論文」を作成します。

理想の進路を実現

経営学部のカリキュラム

国際経営学科・経営学科 共通

外国語の履修

英語/ドイツ語/フランス語/スペイン語/中国語/朝鮮語

(国際経営学科)英語コースまたは英語+初修外国語コースから選択
(経営学科)英語コース/2言語コース/初修外国語コースから選択

【教養科目群】

A S E 群

【留学科目】

BSA I / BSA III / BSA II / IV 詳細は P.10 ~ 11 参照

【基礎5科目】
企業と経営
企業と会計
マーケティング論
経営財務論
マネジメント論

【アカデミック・リテラシー科目】
経営のための数学 I
経営のための数学 II
情報処理演習
基礎統計
簿記入門 I
簿記入門 II

【会計キャリアプログラム】
プログラム特殊講義(会計キャリア) I
プログラム特殊講義(会計キャリア) II
プログラム特殊講義(会計キャリア) III
プログラム特殊講義(会計キャリア) IV
プログラム特殊講義(会計キャリア) V

コース 共通科目	国際経営 学科	経営学科 戦略と マーケティング	経営学科 組織と マネジメント	経営学科 会計と ファイナンス
日本経済論 ミクロ経済学 情報処理 世界経済論 マクロ経済学 英文簿記 I 英文簿記 II 民法 I 民法 II	国際経営論 国際経営学特殊講義 近代アジア経済史 アジアの産業と市場 異文化マネジメント論 多国籍企業論 プログラム特殊講義 (アジア・中国ビジネス)	経営戦略論 流通論 交通システム論 経営統計論 マーケティングリサーチ デザイン経営論 コース特殊講義 (戦略とマーケティング)	企業論 技術経営論 アントレプレナーシップ論 経営組織論 経営史 ベンチャー企業論 事業開発論 コース特殊講義 (組織とマネジメント)	会計学 資金調達論 企業分析論 会計制度論 金融論 コース特殊講義 (会計とファイナンス)
組織の経済学 英文簿記 III 会社法 商法 金融法 労働法 税法 国際取引法	Cross-Cultural Management Research International Strategic Management International Human Resource Management International Corporate Culture International Accounting International Industries Strategic Marketing 企業文化論 日中ビジネス論 国際マーケティング論 アジア経営論 国際経営戦略論	戦略経営論 オペレーションズ・リサーチ マーケティング・マネジメント メディア・デザイン論 イノベーション戦略論 企業ネットワーク論 製品開発論 サービス・マーケティング論 広告論 消費者行動論 観光システム論	組織行動論 中小企業論 経営情報論 人的資源管理論 技術革新論 非営利組織論 比較企業論 生産システム論 環境経営論 企業倫理論 比較経営史 情報システム論 産業技術論	財務会計論 管理会計論 証券投資論 ベンチャーファイナンス 連結会計論 原価計算論 金融システム論 監査論 国際金融論

●基礎演習

大学での学び方の基礎を固める。
基礎演習では、文献や資料収集・整理、分析、そしてプレゼンテーションするための基本的な知識を修得。年に1回開催する研究報告会で学びの成果を発表します。

●プロジェクト研究

**自ら率先して課題を発見し
解決策を考える力を磨く。**
設定されたテーマに対して課題解決に臨む「テーマ応募型」を設置。問題提起し解決に挑む力を育みます。

●専門演習 I・II

**経営学の専門知識を活かし
より現代的な課題に挑戦。**
専門演習(ゼミナール)ごとに設けられるテーマに沿って文献研究や現地調査などを実践。基礎演習で身につけた学習方法を土台として、学生同士が意見を出し合い、議論を重ねるなかで経営学の理論と知識を深めます。経営学会学生委員会が運営するゼミナール大会にも挑戦します。

●専門演習 III・IV・卒業論文

専門演習での学びをカタチにする。
学びの成果を「卒業論文」としてまとめます。大学で習得した知識と経験が凝縮される卒業論文は、学生が自分自身の成長を実感できるものとなるでしょう。